

ヤフー、保有するビッグデータから独自のスコアを開発・活用し、ユーザーへの便益創出や企業の課題解決を図る実証実験を開始

～ Yahoo! JAPAN ID連携パートナー企業が対象。 260社が加盟するシェアリングエコノミー協会や株式会社一休 など12社1団体が参画 ～

ヤフー株式会社（以下、ヤフー）は、保有するビッグデータを基に独自のスコアを開発し、本スコアを活用することでYahoo! JAPAN IDユーザーに対する特典プログラムの実施やパートナー企業のサービス利便性向上や課題解決などを図る実証実験を開始いたします。実証実験には、約260社が加盟する一般社団法人シェアリングエコノミー協会や株式会社一休などの団体、企業に、参画を表明いただいております。

近年、さまざまなデータを基に算出したスコアを融資や審査などに活用する、新たなサービスが生まれています。ヤフーは、Yahoo! JAPAN IDの基盤を活用し、本分野に参入いたします。このたび開始する実証実験では、ID連携パートナー企業（※）を対象に、IDに紐づくさまざまなビッグデータを基に機械的に算出したスコアを統計情報として提供し、IDを持つユーザーにどのような便益をもたらすことができるのか、またパートナー企業が抱える課題をどのように解決できるかなどを、各企業とともに検証してまいります。

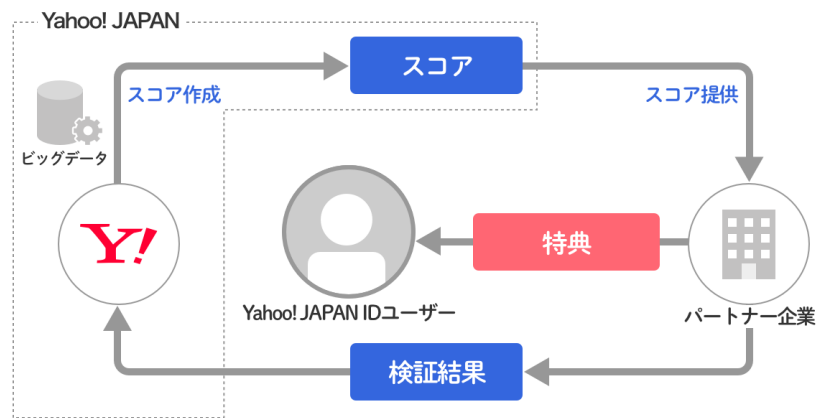
※：一部、導入予定企業を含みます。

たとえば、シェアリングサービス領域においては、スコアを活用し申し込み時の手続きの簡略化や保証金の免除をはじめ、安心してモノの売買や貸し借りができる環境の構築が期待できます。また予約領域では、スコアに応じて先行的に予約できる特典の付与などが考えられます。本施策は、2018年内の本格開始を予定しており、まず特定の企業との実証実験を実施していくなかで、サービスとしての可能性をはかりつつ、スコアの有効性やユーザーに満足いただけるような便益創出を目指します。

本施策は、ユーザーのプライバシーの保護に十分に配慮のうえ実施されるものです。スコアは、Yahoo! JAPAN IDごとに算出します。パートナー企業への実際のスコア提供は、ID連携時に掲出される「同意画面」において、同意を得たユーザーのみとなります。なお、スコアの作成を希望しないユーザーにおいては、算出を拒否できる仕組みを用意（※）いたします。また、ユーザーへの将来的なスコアの開示など、安心してご利用いただける環境を整備してまいります。

※：スコア算出については、「Yahoo! JAPAN プライバシーガイド」の「パーソナライズ」項の「[問い合わせフォーム](#)」よりお問い合わせください。

■本施策のイメージ



<実証実験に参画する企業・団体一覧>※五十音順 ※2018年10月10日現在

アスクル株式会社

株式会社イーブックイニシアティブジャパン

株式会社一休

OpenStreet株式会社 (HELLO CYCLING)

株式会社カービュー

株式会社ガイアックス

コスモ石油マーケティング株式会社

一般社団法人シェアリングエコノミー協会

ソフトバンク株式会社 (BLUU Smart Parking)

株式会社TableCheck

パスレボ株式会社

バリューコマース株式会社

福岡ソフトバンクホークス株式会社

Yahoo! JAPANは、ID連携とスコアの活用を通して、ユーザーへの便益創出やパートナー企業のサービス利便性の向上、課題解決を進めてまいります。